

製品名: メチオニルアミノペプチダーゼ 1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87814**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:43 kDa; Observed MW:43 kDa

抗原情報

遺伝子名	Methionyl Aminopeptidase 1
別名	MAP1A; MetAP1A
遺伝子 ID	23173
SwissProt ID	P53582
免疫原	ヒトメチオニルアミノペプチダーゼ 1 の合成ペプチド

背景

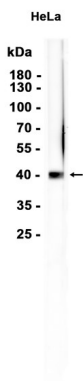
新生タンパク質から N 末端メチオニンを翻訳と同時に除去する。N 末端メチオニンは、一次配列の 2 番目の残基が小さく、かつ荷電

していない (Met-Ala-, Cys、Gly、Pro、Ser、Thr、または Val) 場合に切断されることが多い。細胞周期の正常な進行に必須である。

研究分野

-

画像データ



メチオニルアミノペプチダーゼ 1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタン ブロット分析。